

一般質問通告一覧表

質問順序	氏 名	質問方式	質 問 日
1	滝 口 友 美	一 括	8月31日
2	水 本 定 弘	一 括	〃
3	阿 部 英 光	一 括	9月1日
4	菊 池 雅 介	一 括	〃
5	岡 崎 進	一 括	〃
6	今 井 理 華	一 括	〃
7	山 口 順 平	一 括	9月2日
8	藤 村 優 佳 理	一 括	〃
9	桤 木 太 郎	一 括	〃
10	長 谷 川 由 美	一 括	〃
11	木 山 耕 治	一 括	〃
12	金 田 俊 信	一 括	9月3日
13	藤 本 恵 祐	一 括	〃
14	清 野 匡 志	一 括	〃
15	杉 本 啓 子	一 括	〃

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目		中項目		要旨 または 小項目及び要旨
1	滝口 友美 (8月31日) 一括	1	子どもたちの居場所等について	(1)	子どもたちの居場所等の支援施策について	・今年の夏休み期間の子どもたちの居場所についての本市の取組と成果及び夏休み以外の期間を含めた子どもたちの居場所についての今後の取組を問う。
		2	視覚障がい者の方への支援について	(1)	「耳で聴くハザードマップ」の導入について	・視覚障がい者の方々がハザードマップの情報を得るために神奈川県が導入した「耳で聴くハザードマップ」について本市での活用及び周知方法を問う。
2	水本 定弘 (8月31日) 一括	1	屋外の公共施設における暑さ対策について	(1)	ミストシャワーの設置について	・近年、猛暑日が増加傾向にある中で、公園、運動施設及び駅前広場などへのミストシャワーの設置について市の見解を問う。
		2	VUCA (ブーカ) 時代に求められる教育と人材について	(1)	子どもの学びについて	・不確実で予測困難なVUCA時代における学校教育について問う。
				(2)	教員不足への対応について	・学びを取り巻く環境や教員不足への対応について市の考えを問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目		中項目		要旨 または 小項目及び要旨
3	阿部 英光 (9月1日) 一括	1	障がいのある人と家族が必要な支援につながるために	(1)	障がい福祉サービスに関する相談・申請の実態と支援体制について	・セルフプラン利用者に対する障がい福祉サービスの相談・申請時の窓口案内について、現在どのような対応を行っているのか。また、市としてどのような課題を認識しているのか等を問う。
				(2)	支援者の有無による相談機会と継続的な支援について	・セルフプラン利用者など、相談支援専門員による継続的な支援を受けていない人の相談機会や必要な支援へのつながりについて、現在の状況と課題等について問う。
				(3)	市民の困りごとや要望を起点とした相談対応について	・障がいのある人や家族が制度名や申請手続の名称を把握していない場合でも、生活上の困りごとや要望から必要な支援につなげる相談対応について、現在の状況と課題等について問う。
		2	車がなくても市内外へ安心して移動できる公共交通について	(1)	市民の移動実態を踏まえた地域公共交通計画の進捗について	・携帯GPSデータによる人流分析で把握した、茅ヶ崎駅、寒川駅、湘南台駅などへの市内外の移動実態を、どのように反映し、進捗を管理しているのかを問う。 ・コロナ禍後の移動実態を把握するためのデータ更新と、市域を越えた移動需要に対応するための藤沢市、寒川町及び交通事業者等との連携状況について問う。
				(2)	交通が不便な地域と高齢者等の移動手段について	・令和7年第2回定例会で確認した予約型乗合バスの改善及び地域に適した交通手段の形成について、その後の取組状況と成果を問う。 ・北部地域をはじめ、自家用車や自転車の利用が難しい市民の移動を支えるため、企業や福祉施設等の送迎車両との連携や地域交通導入ガイドラインをどのように活用し、地域に適した移動手段をどのような基準と手順で具体化していくのかを問う。
				(3)	自動運転実証実験の評価と今後の公共交通について	・自動運転移動サービス実証実験について、実用化までの工程、費用及び技術的課題を当初どのように想定していたのかを確認するとともに、実証結果をどのように評価した上で、今回で実証実験を一旦終了すると判断したのかを問う。 ・実証実験で得られた成果と課題を、今後の新たな技術や移動サービスの調査・検討にどのように生かしていくのかを問う。
4	菊池 雅介 (9月1日) 一括	1	災害対策地区防災拠点等における避難環境の向上について	(1)	避難者への安全・安心・快適な環境整備について	・避難所におけるスフィア基準の導入について問う。 ・社会的弱者に対する対応について問う。 ・自宅敷地内等車中泊、公共施設敷地内等の車中泊に対する現状の対応について問う。
				(2)	安全・安心・快適な環境整備の他市における事例について	・長野県松本市のスフィア基準、防犯対策、要配慮者対策等について問う。 ・大分県大分市のパーティション等、パーソナルスペース（ドームテント等）の確保について問う。 ・高知県土佐市及び香南市における駐車場確保対策について問う。
				(3)	トイレ・生活用水について	・トイレ対策について問う。 ・生活用水について問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目		中項目		要旨 または 小項目及び要旨
5	岡崎 進 (9月1日) 一括	1	子どもの安全・安心について	(1)	日本版DBSの対応について	・施政方針及び「こどもまちプロジェクト2025-2029」における日本版DBS対応の位置づけについて問う。 ・小・中学校、保育園・幼稚園等での日本版DBSの運営体制について問う。 ・学童保育等の日本版DBSについて問う。 ・市内民間事業者に対する周知と支援策について問う。
				(2)	保育園における保留児童について	・保留児童数の実態を受けた今後の対応策について問う。
				(3)	保育士の処遇改善・育成支援と保育園の経営支援について	・周辺自治体における保育士の処遇改善策・育成支援への対策を問う。 ・派遣保育士と民間保育施設等の経営圧迫に対する支援について問う。
				(4)	学童保育について	・待機児童対策について問う。
		2	AI等の先進技術を活用した業務改革について	(1)	生成AIの活用による業務変革の在り方と人的資源の適正配分について	・生成AIの活用による業務変革の在り方と人的資源の適正配分における本市の現状について問う。 ・リスク管理とルール策定の状況について問う。 ・職員のリテラシー向上と活用促進の展望について問う。
6	今井 理華 (9月1日) 一括	1	市民の市政への参加について	(1)	茅ヶ崎市市民参加条例について	・市民の意見等を市政に反映させることについて現状と評価を問う。 ・今後、市民参加を推進していく上での課題を問う。 ・アンケートやパブリックコメント手続などで得られた結果を広く市民に知らせることの必要性について見解を問う。
				(2)	市民への広聴活動について	・「わたしの提案」や電話・メール等で寄せられた市民の意見等について、その件数及び特徴を問う。 ・市民から寄せられた意見等に、適切な対応がなされているのか見解を問う。 ・今後の広聴活動の課題を問う。
				(3)	市民との協働について	・市民との協働について、現状と評価を問う。 ・今後、より多様な市民との協働を推進していく上で、課題意識と具体的な施策を問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目		中項目		要旨 または 小項目及び要旨
7	山口 順平 (9月2日) 一括	1	茅ヶ崎海岸グランドブラン C地区の公園整備について	(1)	C地区の公園整備の基本的な考え方と現在の進捗について	・基本計画の策定状況等について、現在の進捗を問う。 ・市民や各団体等から寄せられている意見について問う。
				(2)	事業手法の検討と市民参加について	・民間活力導入可能性調査で検討している事業手法等について問う。 ・市民の意見の取り入れ方と求める内容について問う。
				(3)	今後の事業スケジュールと関係者との対話の進め方について	・完成までに想定している今後の事業スケジュールを問う。 ・今後の関係者との対話の実施単位、方法、頻度等を問う。
				(4)	C地区の公園と周辺エリアの一体的な整備について	・C地区の公園と周辺エリアの一体的な整備の考え方等を問う。
		2	高齢単身世帯の増加を見据えた終活支援と本人の尊厳を守る取組について	(1)	高齢単身世帯数の今後の見通しについて	・本市における高齢者人口及び高齢化率等の現在の状況と今後の見通しを問う。 ・高齢者単身世帯数の増加等に伴い、生じる行政課題の認識を問う。
				(2)	身寄りのない方等の死亡時における市の対応状況について	・遺体の引取りが困難で、市が火葬等の対応を行った件数等について問う。 ・市が対応する場合の手続き、各所との連携、費用・事務負担及び本人の意思確認の課題等について問う。
				(3)	孤独死の予防と終活支援に対する市の課題認識について	・孤独死について本人の尊厳、関係者への負担や地域への影響等の課題認識を問う。 ・孤独・孤立の防止と終活支援に対する本市における取組等を問う。
8	藤村 優佳理 (9月2日) 一括	1	市民の声を予算と実行につなげる市政運営の在り方について	(1)	施策を実行につなげる行政運営について	・施策の企画、部局横断的な調整及び実行に向けた推進体制について問う。
				(2)	施策を支える財政運営について	・予算編成及び持続可能な行財政運営の在り方について問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目		中項目		要旨 または 小項目及び要旨
9	榎木 太郎 (9月2日) 一括	1	景気予測と予算編成について	(1)	物価高騰の長期予想と後期実施計画への影響について	・世界的な経済変動がもたらす物価・賃金高騰に対する市の所見と、今後の実施計画及び次年度予算への影響について問う。
				(2)	令和9年度予算編成のポイントについて	・投資的・積極的施策の抑制を余儀なくされる中、令和9年度予算編成において特に考慮すべき重要事業について問う。
		2	カーボンニュートラルの啓発について	(1)	日本の脱炭素に向けた取組に対する評価と市民への啓発・誇りの醸成について	・2050年カーボンニュートラルに向けた国の取組に対する基礎自治体としての評価と、これを市民に周知・啓発することで誇り（シビックプライド）を育み、地域一丸で脱炭素社会に参画するための具体策について本市の見解を問う。
				(2)	諸外国の動向を踏まえた客観的な評価と市民への適切な情報共有について	・背景によって変わる各国の取組状況と日本の取組状況に関する考察について問う。
				(3)	成果主義にとらわれないカーボンニュートラルの真の意義と本質的な啓発活動の推進について	・数値目標や成果のみに偏らない国際的貢献等を含めた「真の意義」に対する見解と、すべての生命が調和して暮らせる環境を未来へつなぐ本質的な市民啓発を展開する必要性について、本市の見解を問う。
				(4)	義務教育の現場における地球環境負荷軽減と生命共生に向けた教育の推進について	・国の脱炭素の取組を子どもたちへ伝える教育の現状と課題を問うとともに、すべての生命が調和して暮らせる環境を目指す視座を養うため、義務教育現場で本質的な環境・啓発教育を推進することについて本市の見解を問う。
		3	教育現場における労務管理及び教員確保対策について	(1)	教員の負担軽減に向けた各種対策及び新規の取組について	・教員の病気休職や中途退職等の現状認識を踏まえ、これまでに効果を上げている既存対策の成果と、今後新たに導入・検討している目玉となる負担軽減策や教員確保策について問う。
				(2)	一向に改善されない、学校現場の職場体質について	・学校現場における組織運営の見直しと職場体質の改善について
				(3)	持続可能なまちづくりに向けた定住環境としての教育現場の改善について	・持続可能な都市経営及び定住促進の観点から、教員の労働環境適正化等に向けた取組の重要性について、市の見解を問う。
10	長谷川 由美 (9月2日) 一括	1	文化・スポーツの振興について	(1)	次世代育成等の現状と今後のビジョンについて	・（仮称）フラットパーク、総合体育館及び文化会館の活用等について問う。
				(2)	文化・スポーツを通じた社会的包摂の推進について	・「誰もが参加できる」イベント等を通じて社会的包摂を積極的に推進することについて問う。 ・場づくりについて問う。
		2	国際交流活動の取組について	(1)	国際交流事業の現状と成果について	・外国人が増加している中、市の国際交流事業の目指すところについて問う。 ・ホノルル市・郡との交流における成果について問う。
				(2)	市民活動団体との連携について	・連携を生かした活動について問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目		中項目		要旨 または 小項目及び要旨
11	木山 耕治 (9月2日) 一括	1	北部地域の環境保全施策について	(1)	不法投棄及び資材置き場等への対応について	・不法投棄の発生状況及び対策の効果、課題、今後の方針等について問う。 ・資材置き場の増加による地域住民や景観への影響等の現状と課題、対応と今後の方針等について問う。
		2	自転車の交通安全対策について	(1)	自転車の安全対策の推進について	・青切符制度導入による本市への影響、自転車関連事故の発生状況等自転車利用環境の現状と課題、今後の方針について問う。 ・ライフステージ等に応じた体系的な自転車安全対策の現状と課題、推進体制等について問う。
		3	市内経済対策について	(1)	道の駅を核とした経済対策について	・開業後1年間の実績と評価、要因等の分析、実績を踏まえたさらなる経済対策等について問う。 ・大型車用駐車スペースの利用状況と今後の整備方針について問う。 ・渋滞・治安・騒音等、運営面の課題への対応について問う。
12	金田 俊信 (9月3日) 一括	1	茅ヶ崎市地域公共交通計画について	(1)	課題と進捗状況について	・地域公共交通計画で掲げた施策とその進捗状況を問う。 ・コミュニティバスが果たすべき役割と市民の利便性向上について課題意識等を問う。
				(2)	今後の取組について	・人口減少社会や将来の運転手不足等を見込んだ上で、持続可能な公共交通網をどのようにして維持していくのか見解を問う。 ・コミュニティバスの路線見直し等において、縮小均衡による悪循環に陥らないための方策立案及び市民ニーズを的確に把握し、それを生かすことについて見解を問う。 ・公共交通空白地域の解消等、本市が目指すべき将来像について問う。
		2	文化財・文化施設等の保護と活用について	(1)	茅ヶ崎市博物館について	・来館者数の推移とイベント等の評価を問う。 ・来館者が利用した交通手段の内訳と課題意識を問う。 ・公共交通でのアクセス改善について問う。 ・周辺施設との連携等、今後の取組について問う。
				(2)	民俗資料館について	・保全、保護の現状と課題意識を問う。 ・市民に開かれた施設として、今後の活用方法を問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目		中項目		要旨 または 小項目及び要旨
13	藤本 恵祐 (9月3日) 一括	1	令和8年熊本地震を踏まえた本市の震災対策について	(1)	避難所の運営等について	・避難所の適切な環境構築・維持及び安全性の確保等について問う。
				(2)	在宅避難者への支援について	・在宅避難者の迅速な把握及び支援の在り方等について問う。
				(3)	罹災証明書の発行について	・円滑な罹災証明書発行に向けた取組等について問う。
				(4)	市役所庁舎の安全性等について	・市役所庁舎の耐震性能評価と緊急補修及び発災後の業務遂行体制等について問う。
		2	小・中学校における児童・生徒の安全確保について	(1)	火災対策について	・小・中学校における火災予防及び避難対策等について問う。
				(2)	不審者侵入対策について	・学校敷地内への不審者侵入に対する防止及び対処策等について問う。
				(3)	性被害防止対策について	・性被害の防止に向けた教育指導や取組等について問う。
		3	特別自治市制度の法制化について	(1)	本市の認識と市政運営への影響等について	・特別自治市制度法制化に関する庁内協議の状況と基本認識及び想定される市政運営への影響等について問う。

質問順番・氏名 (質問日・質問方式)		大項目		中項目		要旨 または 小項目及び要旨
14	清野 匡志 (9月3日) 一括	1	自転車健康都市の取組について	(1)	交通ルール及び交通マナー習得機会の創出について	・交通ルール及び交通マナー向上のための習得機会の現状について問う。 ・都市公園等を活用した取組について問う。
		2	ごみの減量化とゼロカーボンシティへの取組について	(1)	プラスチック製容器包装類と製品プラスチックの分別について	・両者の違いと選別する理由を問う。
				(2)	プラスチックごみの削減に向けた取組について	・プラスチックごみのリサイクルの現状を問う。
				(3)	マイボトル利用促進の取組について	・公共施設等における給水スポットの現状について問う。
		3	子どもの養育に係る権利について	(1)	様々な家庭環境の中で大人が考えることについて	・養育における相談体制について現状を問う。 ・法改正に伴う市民に向けた周知の現状について問う。
15	杉本 啓子 (9月3日) 一括	1	茅ヶ崎市の防災対策について	(1)	避難所の開設・運営及び避難所開設・運営マニュアルについて	・新しくなった避難所開設・運営マニュアルの変更点や特徴について問う。 ・災害時、マニュアルの初動時の重要性などについて問う。 ・マニュアルと連動した避難所開設ツールの必要性について問う。 ・避難所の一人当たりの面積について問う。 ・避難所運営をスムーズにするための自助の徹底と、行政の連携について問う。
				(2)	クラスター（延焼火災）対策について	・感震ブレーカーの確実な普及方法について問う。 ・延焼を防ぐ空地や公園、空間などの必要性について問う。 ・この先の人口密度と災害時の安全性の関係について問う。